

令和 5 年 1 1 月 吉日

プール管理運営委員会 委員長 佐藤 道昭  
副委員長 齊藤 かおり  
育成委員長 荻原 美貴

## プール管理運営委員会だより (第 2 号)

日頃より PTA 活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。さて、本年度夏季プール開放は、4 年ぶりの開放と猛暑の中での運営でしたが、予定していた 14 日間大きな事故もなく無事終了することができました。つきましては、9 月 12 日に行われた第 2 回プール管理運営委員会で話し合われた内容についてご報告いたします。

### (1) 実施報告について

#### ①利用状況について

- ・ 1 年 257 名 2 年 306 名 3 年 168 名 4 年 264 名 5 年 257 名  
6 年 144 名 延べ 1,392 名の児童が利用しました。

#### ②事故・ケガ発生状況について

- ・ 鼻血 12 名、擦り傷 5 名、熱中症疑い 1 名
- ・ 鼻血は転んだ等ではなく、暑さによる出血か。

#### ③会計(中間報告)について

- ・ 高校生ボランティアが 1 人休み、謝礼 (クオカード 5 0 0 円) が残ったため学校で保管していただき来年度に活用する。
- ・ インストラクターの人数を 3 人/日で予算計上していたが 1 人/日になったため、支出が抑えられた。
- ・ 育成委員が補助監視員にて活動した場合、2 回目からは謝礼金 (1,000 円)を支出した。

### (2) 気付いた点・反省点について

#### ①育成委員より

- ・ 3 地区合同の日には、最大 163 名の利用があり、遊泳中体がぶつかる等、安全の確保が難しい場面もありました。
- ・ 3 地区合同にすると利用人数が多く安全を確保出来ない。

来年度は2地区合同が望ましい(AB,AC,BC)。

- ・昨今の猛暑の影響で、午後を中止する日が多いことから午前のみが妥当ではないか。
- ・シフト調整や運営をスムーズにするため、当番で入る育成委員を2～3名に増やしたい。

## ②本部より

- ・本年度の実績を踏まえ、来年度も6年生保護者の当番制を維持したい。
- ・プール開放の日数を減らすのであれば補助監視員を5人に増やしてシフトを組む。

## ③学校より

- ・今年度は利用人数が多い日は急遽教育相談室を更衣室として開放したが、校舎の管理の問題もあるのでプール更衣室で間に合う人数の利用になるよう調整してほしい。
- ・監視員の登録が多く、業務内容に差が生じ徹底できなかったのが来年度への課題とする。

## (3) 今年度の反省と来年度への課題について

### ■監視員アンケート結果報告

- ・日当について「安すぎるのでは？」  
→4000円への増額の意見あり。来年度検討する。
- ・6年生の保護者の監視業務に対して意識の差がある。  
→説明会参加者が少ないので、来年度は授業参観の後の学年懇談会時にしてはどうか？

## (4) その他

- ・簡易テントを購入する(学校のテントは設営が大変)。
- ・プール開放の受付や着衣泳・シフト調整で個人の携帯電話を使うのではなく、プリペイド携帯を契約(5～8月)するのが望ましい。
- ・けがや体調不良者の対応は原則としてPTAで対応してほしい。  
保護者への連絡もPTAから連絡してほしい。(学校より)

～夏季プール運営にご協力いただきありがとうございました～